

記入例 両親が共に日本人の場合

記入に関する注意事項

- 訂正などをする場合、二重線をし、拇印(右手親指)を押印して下さい。修正液、白消しテープなどは使えません。
- 子の名は、戸籍に記載できる漢字及び人名用漢字を使用して下さい。
- 続き柄は性別の出生順位となります。
- 病院名、ビルディング名などは記入しないで下さい。
- 生年月日は元号(昭和、平成)にて記入して下さい。
- 下部欄外に連絡先(携帯番号、自宅電話番号)を記入して下さい。
- 届け出右側にある「出生証明書」欄には記入しないで下さい。

届出日を記入して下さい。

出生届

平成□□年〇〇月△△日届出

在ミャンマー日本国

大使
総領事

子の名に使用できる漢字・人名用漢字

長(男・女)・二(男・女)・三(男・女)
性別による出生の順位となります。

生	子の氏名	がいむ 氏	いちたろう 名	父母との 続き柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子	長 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	病院の住所を番地までが効力で記入して下さい。	外務 一太郎		夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いて下さい。		
れ	生まれたところ	ミャンマー連邦共和国ヤンゴン地域バハン地区東シュエゴンドイン通り7			番地	号
	住所	ミャンマー連邦共和国ヤンゴン地域バハン地区ナツマウ通り100			番地	号
た	父母の生年月日	外務次郎	外務花子	世帯主の続き柄	子	子が生まれた時の年齢
	子が生まれたときの年齢	昭和××年〇〇月〇〇日(満〇〇歳)		昭和××年〇〇月〇〇日(満〇〇歳)		
生	本籍及び	東京都千代田区霞ヶ関2-1			番地	番
	国籍	外務花子			日本	
ま	同居を始めたとき	2012年5月		結	た	
	子供がときのおもな父母	訂正に修正液などは使えません。間違えた場合は二重線をし、その上に右手親指の拇印を押して下さい。			該当するものにチェック()	
そ	出生証明書名前欄が空白だった場合、記入して下さい。	出生証明書名前欄が空白のため、出生証明書の名前欄は空白			日本国籍を留保する	
	出生証明書と届書の氏名が相違する場合、同一人である旨を記入して下さい。	出生証明書に記載されている〇〇〇と届書に記載されている〇〇〇は同一人である。又は「出生証明書には、〇〇〇と記載されているが、戸籍には〇〇と届け出る。」			署名 印	
他	自署したが、印がないので押印せず。	印鑑を忘れた方は、記入して下さい。				
	届出人	住所			6. その他の立会い者 7. 公設所の長	
人	本籍	東京都千代田区霞ヶ丘2			番地	番
	署名	外務次郎			筆頭者の氏名	外務次郎
事件簿番号	昭和××年〇〇月〇〇日生まれ			印鑑又は拇印(右手親指)を押印して下さい。		

(届出人の連絡先及び電話番号 携帯：95-90-1234567 自宅：95-1-1234567)